

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

「心とからだの子育てサポート」推進プロジェクト

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道枝幸郡枝幸町

3 地域再生計画の区域

北海道枝幸郡枝幸町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の未婚率は、全国・全道平均は下回るが、人口 1,000 人当たりの出生率は低い状況である。また、夫婦共働きの割合が 51.1%と高く、水産加工業に就業する女性の割合が非常に高い。

子育て支援の担い手としては、保育所や幼稚園だけではなく、地域のニーズに応じ幅広く子育て支援を充実させる人材として、必要な知識や技術等を習得した方が学童保育や放課後児童クラブなどに従事している。その一方で、子育て世代が求めている精神的負担と身体的負担の両面をサポートするためには、有資格者の慢性的な人材不足により、現状での対応は非常に難しい。また、主体的に利用できる拠点施設がないことから、自主的な子育て活動が分散しており、希薄なつながりとなっている。

そのため、特に子育て世代が求めている心とからだの両面をサポートする人材として養成した「枝幸版子育てコーチ」が、主体的に活動し活躍することで「働き方改革」の実践につなげ、地域で子育てを温かく支援する機運の醸成を図り、まちの魅力の創造とU I ターンの促進から、人口減少に歯止めをかける。

【数値目標】

| | 事業開始前 (現時点) | 平成28年度 (1年目) | 平成29年度 (2年目) | 平成30年度 (3年目) |
|---------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 拠点施設事業 での雇用者数 | 0人 | 0人 | 7人 | 5人 |
| フォロー数 ^{注1} | 0人 | 0人 | 6,000人 | 23,000人 |
| 子育てしやすい まちだと思 | 51.30% | 51.30% | 51.30% | 51.30% |

| う割合 | | | |
|-------------------------|-----------------|-----------------|---------------|
| | 平成31年度 (4年目) | 平成32年度 (5年目) | KPI増加分の 累計 |
| 拠点施設事業 での雇用者数 | 5人 | 5人 | 22人 |
| フォロー数 ^{注1} | 23,000人 | 23,000人 | 75,000人 |
| 子育てしやすい まちだと思 う割合 | 90.00% | 90.00% | 38.70% |

注1: 拠点施設での提供サービス毎の利用者数を年間フォロー数として計測する。

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

子どもを預かる支援と気軽に立ち寄り息抜きや相談などの支援に加え、幅広い年齢層が集える交流の場を地域住民から養成する子育てコーチが主体となって提供する活動拠点施設として活用し、その活動から生み出される「まちの魅力」を町内外に発信する。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

枝幸町

② 事業の名称：「心とからだの子育てサポート」拠点施設整備事業

③ 事業の内容

本事業は、現在、町の中心部に位置している利便性・連動性が非常に高い民間遊休施設を取得し、地域住民から養成した子育てコーチ（女性16名）が主体となって、子ども預かる支援（からだのサポート）や育児中の母親や父親が気軽に立ち寄り息抜き・相談・アドバイスなどの支援（心のサポート）と、幅広い年齢層が集える交流の場（カフェ・レンタルスペース等）を提供する拠点施設として活用する。また、拠点施設での各種事業を地域住民から養成された子育てコーチが自ら、事業計画し展開することで「働き方改革」の実践につなげ、子育てしやすい「まち」、

魅力的な「まち」として、大きな付加価値を創り出し、その魅力を町内外に発信することで、地域で子育てを温かく支援する機運の醸成、U I ターンの促進を一体的なプロジェクトとして実施する。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【官民協働】

拠点施設で子育て支援活動などの各種事業を計画し実行するのは、地域住民から養成された子育てコーチであり、行政はそれを全面的にバックアップする。

【政策間連携】

- ・拠点施設を活用した事業は、子育てコーチ（女性）が託児などの支援と幅広い世代が交流できるカフェやレンタルスペースなどの事業を運営することで、自らが活躍できる場と雇用を創出して「働き方改革」を実践する。
- ・子育てコーチが「働き方改革」を実践することで、子育てしやすい「まち」・魅力的な「まち」としての付加価値を生み出し、その魅力を町内外に発信することで交流人口の増加とU I ターンの促進を図る。
- ・子育てコーチは、各種団体や民間事業者の協力のもと、地域住民から養成されたもので、その活動は、活躍の場の提供を含め「まち」全体が連携して、町の中心部に位置する地域の医療拠点施設であった遊休施設を活用した取組みを行うことで、地域住民が主体となった「まちなか」の賑わい創出につながる。
- ・子どもを預かる支援に加えて、気軽に立ち寄り相談や息抜きができる空間など幅広い年齢層の方を対象に、心とからだの両面をサポートするサービスや交流の場を提供し、その活動内容を町内外に情報発信することによって、交流人口の増加と結婚・妊娠・出産・子育て、U I ターンなどの不安を取り除く、地域コミュニティ窓口としての役割を果たす。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

| | 事業開始前 (現時点) | 平成28年度 (1年目) | 平成29年度 (2年目) | 平成30年度 (3年目) |
|---------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 拠点施設事業 での雇用者数 | 0人 | 0人 | 7人 | 5人 |
| フォロー数 ^{注1} | 0人 | 0人 | 6,000人 | 23,000人 |

| | | | | |
|---------------------|-----------------|-----------------|---------------|--------|
| 子育てしやすいまちだと思 う割合 | 51.30% | 51.30% | 51.30% | 51.30% |
| | 平成31年度 (4年目) | 平成32年度 (5年目) | KPI増加分の 累計 | |
| 拠点施設事業 での雇用者数 | 5人 | 5人 | 22人 | |
| フォロー数 ^{注1} | 23,000人 | 23,000人 | 75,000人 | |
| 子育てしやすいまちだと思 う割合 | 90.00% | 90.00% | 38.70% | |

注1: 拠点施設での提供サービス毎の利用者数を年間フォロー数として計測する。

⑥ 評価の方法、時期及び体制

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を企画政策課が取りまとめて、総合戦略有識者会議や議会の関与を得ながら検証結果報告をまとめる。また、必要に応じて事業手法の見直しや総合戦略の改訂など、最大限の効果が発揮できるよう反映させる。検証結果はホームページで公表する。

⑦ 交付対象事業に要する経費

①第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 84,230千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日（5ヵ年度）

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 地域子育て「お助け隊」養成事業

事業概要：地域コミュニティを生かした子育て応援人材として

枝幸版子育てコーチを養成し、子育てコーチが望む活躍の場の提供と、地域が必要とする「心とからだのトータルファミリーサポート」を実践する。

実施主体：枝幸町

補助制度：平成 28 年度地域少子化対策重点推進交付金

事業期間：平成 28 年度～平成 32 年度（H29～単独事業）

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法

定量目標の達成状況を確認するために、各年度指標の集計を行い、「枝幸町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議」において、事業実施状況及び実績の報告を行い、改善点を議論し検証する。

目標 1

雇用者数については、枝幸町が毎年度、3月末時点で実績数を把握する。

目標 2

フォロー数については、枝幸町が毎年度、3月末時点で実績数を把握する。

目標 3

子育てしやすいまちだと思える割合については、枝幸町が平成 31 年時点で実施する「子ども・子育て事業計画」のニーズ調査により把握する。

7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

| | 事業開始前 (現時点) | 平成28年度 (1年目) | 平成29年度 (2年目) | 平成30年度 (3年目) |
|--------------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 拠点施設事業 での雇用者数 | 0人 | 0人 | 7人 | 5人 |
| フォロー数 ^{注1} | 0人 | 0人 | 6,000人 | 23,000人 |
| 子育てしやすい まちだと思 える割合 | 51.30% | 51.30% | 51.30% | 51.30% |

| | 平成31年度 (4年目) | 平成32年度 (5年目) | KPI増加分の 累計 |
|-------------------------|-----------------|-----------------|---------------|
| 拠点施設事業 での雇用者数 | 5人 | 5人 | 22人 |
| フォロー数 ^{注1} | 23,000人 | 23,000人 | 75,000人 |
| 子育てしやすい まちだと思 う割合 | 90.00% | 90.00% | 38.70% |

注1: 拠点施設での提供サービス毎の利用者数を年間フォロー数として計測する。

7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度検証終了後、枝幸町が速やかにホームページ等で公表する。